

社団法人 シルバーサービス振興会 広報誌

発行
社団法人 シルバーサービス振興会
〒107-0052
東京都港区赤坂1丁目9番地3
日本自転車会館3号館 10階
TEL : 03-3568-2861
FAX : 03-3568-2874
http://www.espa.or.jp/

平成23年度第1回通常総会開催

社団法人シルバーサービス振興会では、6月22日(水)に平成23年度第1回通常総会を開催いたしました。当会理事等の役員選任案、平成22年度事業報告案および平成22年度決算報告案が提出され、いずれも賛成多数で承認されました。(平成22年度事業報告および平成22年度決算報告につきましては、当会ホームページにて公開しておりますので、ご参照ください)

ここでは、新会長に選任されました川村隆氏(株式会社日立製作所取締役会長)、および来賓として厚生労働省から出席されました金谷裕弘大臣官房審議官のご挨拶をご紹介します。



会長 川村 隆
(株式会社日立製作所
取締役会長)

このたびの東日本大震災で犠牲になられた方々に哀悼の意を表するとともに、被災地の皆様に心よりお見舞いを申し上げます。この危機は、私たち国民が力を合わせて乗り越えなくてはなりません。復旧復興をめざすにあたり、国や社会、地域のあり方や社会保障制度に対する問題や課題が提起されました。現在、政府において社会保障と税の一体改革についての話し合いが進められていますが、どんな方向性が示されるにしても、安定的なシルバーサービス市場を形成し、国民のニーズに応える良質なサービスを提供するという私どもの姿勢は揺るぎません。

当振興会にとっては、本年度は、一般社団法人への移行申請の段階にあたり、新たな時代を切り開く大切な時期に会長を拝任した重責を感じておりま

す。振興会は、ここ数年で、公益法人改革や行政刷新会議の事業仕分けなど、幾多の厳しい局面を乗り越えてきました。その過程で、振興会の必要性や取り組みへの期待が多く寄せられました。一般社団法人への移行を機に、新しい振興会のあり方を検討し、会員の皆様と一致団結して21世紀にふさわしいシルバーサービスのさらなる発展をめざして努力していく所存です。



会員の皆様による 地域包括ケアへの貢献に期待

会員の皆様には、さまざまな分野からシルバーサービスの発展にご協力をいただいております。心から敬意と感謝を申し上げます。6月15日に承認された改正介護保険法は地域包括ケアを目玉としたもので、団塊の世代の方々が65歳を迎えるにあたり、いまは社会保障と税の一体改革など将来を見据えての改革がなされる、そのスタート時期であると認識しています。2012年には診療報酬と介護報酬の同時改定が予定されており、地域包括ケアの実現に不可欠な医療連携をスムーズに行うためにも、慎重に議論を進めなければなりません。

現在の大きな課題は東日本大震災の対応です。震災から3カ月が経過しましたが、まだ十万人の方が避難所生活を送っているといわれています。復興のための基本法が成立し、これからまさに正念場と言えます。今後は、会員の皆様のご活躍が日本にとって非常に重要であり、皆様からご支援をいただき、行政と一緒に地域を支えることで、地域包括ケアにもご貢献いただくと期待しております。また、振興会の皆様とともに高齢社会に向けて日本を創っていききたいと思っております。



厚生労働省
大臣官房審議官
金谷 裕弘氏

シルバーマーク特別企画

「マネジメント基準」が追加されたことで
より充実した、安心と信頼の認定制度に

シルバーマーク制度は、マネジメント基準とサービス基準で構成される
安心と信頼の認定制度です。

「本社・本部が対象」 マネジメント基準

品質管理のための指標を 体系化した審査基準

従来からあるサービスに対する基準が事業所単位での審査・認定になるのに対し、マネジメント基準は本社・本部に対して審査するもので、品質管理の指標を「利用者の尊厳の重視」「地域とのパートナーシップ」「継続的質改善の取り組み」など6項目を体系化し、審査基準としています。これにより、事業者の品質管理マネジメントを厳しくチェックします。マネジメント基準は、介護サービス事業者の不正事案の再発防止と介護事業運営の適正化を図るために行われた、2009年の介護保険法の法改正により義務付けられた法令遵守の強化など業務管理体制の整備義務等に適応しています。

■マネジメント基準

①利用者の尊厳の重視 利用者の尊厳を守り、利用者の視点からサービスの見直しを行っているか。	②地域とのパートナーシップ 地域社会に積極的に働きかけ、交流・連携・協働等のパートナーシップを構築しているか。	③継続的質改善の取り組み サービスプロセスを標準化し、業務の効率化をはかり、継続的な質の向上に自主的に取り組んでいるか。	④コンプライアンスの徹底 高い倫理観に基づき法令を遵守し、社会の信頼をえられるよう努めているか。	⑤従業員重視 従業員を大切に、高い意欲と能力を持った人材が育成され定着する職場環境を整えているか。	⑥リーダーシップ 経営者および現場管理者の強いリーダーシップによって高い経営品質を実現し、安定的なサービス提供に努めているか。
★人権尊重 ★個人情報保護 ★利用者重視 ★安定的なサービス提供の確保	★地域との協力	★サービスプロセスの標準化 ★継続的質改善 ★技術革新(イノベーション)に関する取り組み	★コンプライアンス体制の構築 ★透明性の確保	★人材確保 ★人材育成 ★労務管理 ★職場環境 ★従業員満足	★理念と価値 ★従業員への動機づけ ★管理者のリーダーシップ ★目標管理 ★経営者および管理者の評価

■サービス基準

認定基準を定めた 在宅サービス	訪問介護サービス
	訪問入浴介護サービス
	福祉用具貸与サービス
	福祉用具販売サービス
	在宅配食サービス
主なサービス基準 <ul style="list-style-type: none"> ●指定研修を実施していること ●適切な表示、適切な契約を遵守していること ●介護保険の指定基準を満たしていること ●適切な人員配置をしていること ●サービス実施マニュアルの整備など適切にサービスが提供されていること ●賠償資力の確保に努めていること ●設備、用具、用品等の安全・衛生対策がなされていること 	

「事業所が対象」 サービス基準(5種)

5つのサービスについて 介護保険よりも厳しく審査

マネジメント基準が品質管理の審査基準であるのに対し、事業所に対しては、「訪問介護」「訪問入浴介護」「福祉

用具貸与」「福祉用具販売」「在宅配食」の5つの在宅サービスそれぞれに、サービスの適切な提供に関する基準に加え、採用時・採用後の研修、表示に関する基準、指定基準の遵守などの認定基準を設けています。品質管理とサービスの両面から審査することで、安心と信頼を保證する認定制度になっています。

シルバーマークは、20年以上の実績を誇る認定制度
シルバーマークは、良質な介護サービスを提供する事業所を認定し、利用者やケアマネジャーが事業所を選択するための目安となります。介護保険法の指定基準よりも広く詳細な認定基準を定めた上で、厳正な審査を行っており、平成元年の創設以来、全国統一基準の第三者評価制度として実績を重ねています。

「マネジメント基準」Interview

「マネジメント基準」に対する心がけや、
シルバーマーク認定事業者としてのシルバーサービスへの思いをうかがいました。



株式会社 ロングライフ

代表取締役 田中 博文さん

第三者評価のシルバーマークは、取得することだけが目的ではない
それが業務にどう生きているかに意味がある



ショールームも兼ねた本社。



本社受付横にあるショールームスペース。

「日ごろの確かな体制づくりがあれば
「マネジメント基準」に対しても
慌てず対応できる」

当社は、シルバーマークもさることながら、ISO9001やプライバシーマークも取得しています。ただ、それらは必ずしも収益上や対外的に目に見えるメリットを生み出すとは限りません。見る人が見れば「信頼できる会社である」と理解してくれませんが、実際に当社のサービスを利用してくださる個人の方が、どれだけそれを認識しているかといったら、知らない方もいらっしゃるのが現実です。

私は、企業がシルバーマークのような第三者評価制度を利用することの意義は、それがどう日々の業務で生きているかということにもあると思っています。認定を受けるために頑張るのではなく、ふだんから真面目に一生懸命に取り組んでいることを評価してもらった結果、シルバーマークが付いてくる。もちろん、マークをもらうと

社員の意識も変わります。自分たちのやり方が認められたということは自信にもつながり、それが利用者に対するサービスや態度にも表れて、最終的に安心や信頼を生み出すと思うのです。

そのような姿勢でやってきましたので、シルバーマーク制度に「マネジメント基準」が追加されましたが、特に慌てたりすることはありませんでした。確かに用意しなければならぬ書類は増え、実務的な手間は多少かかりましたが、精神的な負担はあまりなかったように思います。

福祉用具という選択肢をもっと多くの高齢者に知ってもらいたい

もともと病院事務をやっていた私が当社を設立したのは、平成4年です。私一人で机と電話だけで始めましたが、いまでは社員も70名に増え、本社以外に4つの事業所を抱えるまでになりました。事業内容は、福祉用具販売・レンタルと住宅改

修の3つに特化しており、いまのところ、これ以上事業を拡大するつもりはありません。というのも、まだまだ福祉用具でできることがあると考えるからです。現状では、介護保険の給付枠内でサービスを組もうとした際、どうしても福祉用具や住宅改修は後回しになりがちで、優先順位が低くなる傾向があります。福祉用具を使用することで自立できたり、住宅改修をすることで施設に入所する必要がなくなったりすることもありますが、利用者にはその情報が届いていないですね。

私たちの仕事は、高齢者の方たちに福祉用具を通してそういった情報を届けることだと思っています。できるだけ多くの情報を提供し、多くの選択肢の中から最適なものや方法を選んでいただく。当社の社員は、利用者から質問や疑問があってもすぐに答えられるよう、事務や配送部門の者を含め、全員が福祉用具の知識を持っています。そして、週に1回はメーカーの方を招いた勉強会などを自主的に開いており、知識を深めるための努力は惜しみません。

単調なサービスでは利用者には満足していただけないのと同様に、シルバーマークに厳しい基準を設けるのは当然だと思います。私たちはそれをクリアしつつ、これからも常にチャレンジし続けていきたい。そして、地元茨城に密着し、私たちが率先して県の介護支援レベルを上げていきたいと思っています。

設立……平成4年11月
事業内容……福祉用具貸与・販売、住宅改修
所在地……茨城県水戸市谷津町細田1-8
電話……029-257-2345
FAX……029-257-2567
URL……http://www.longlife.co.jp/

鹿児島から
こんにちは

消毒マーク事業者紹介

株式会社カクイクスウィング



代表取締役社長

岩元 文雄さん

福祉用具の衛生管理と

それに関わる人材活用の

スタンダードとして

業界に広がってほしい消毒マーク

衛生管理に第三者機関が「お墨付き」
この制度を使わない手はない

福祉用具の消毒については、以前から何らかの目安が必要だと考えていました。衛生的に対応しているつもりでも、それが本当に安全なのか、一般の人にはわかりません。福祉用具の外観や機能面なら見たり試したりすればわかりますが、衛生管理については「当社を信じてください」と言うしかありませんでした。そこに「福祉用具の消毒工程管理認定制度」ができて、第三者機関による衛生管理のお墨付きが与えられるようになった。この制度を使わない手はないと思いましたが、それが消毒マークを取得した最大の理由です。

認定制度を取得した平成16年は、介護保険制度が始まって以降、急激にマーケットが広がった時期です。当社も事業規模を拡大していく中で内部的な充実が課題だったので、基準に合わせて体制を整備することができたのも大きかったですね。

福祉用具のトレーサビリティ(※)の指標として、効果的に活用できたのではないかと思います。

また、従業員が自社の福祉用具の品質に自信を持てるようになりました。福祉用具の専門家である私どもでも、衛生・消毒の面で詳しい知識を持つていたわけではありません。しかし、認定制度で定められた工程に従って過不足なく消毒を行い、品質を維持していけばいい。これは非常に大きいですね。ケアマネジャーも衛生面には敏感です。利用者にとっても衛生的に保証された福祉用具のほうが当然安心できるわけです。安全の証である認定シールを裏付けに、従業員は自信を持って自社の福祉用具を勧められます。営業的にも従業員のモチベーションを高める意味でも、認定制度は役立つと感じます。



カクイクスウィング本社。

福祉用具サービスの質は人材で決まる
その人材を合理的に活用できる認定制度

私どもの仕事は、福祉用具で利用者の生活を支えていく、すなわち福祉用具というハードを通じた対人援助サービスです。福祉用具そのものもともとより、優秀な福祉用具専門相談員がいるかいないかがサービスの質を決めるため、人材への投資は避けては通れません。当社では、年3回の定期的な研修のほか、自発的な研修受講や資格取得を奨励しています。たとえば福祉用具プランナーや福祉住環境コーディネーターなど、受験したいと手を挙げれば、旅費、研修費、受講料などの経費は会社がすべて負担します。また、社内に組織横断的な委員会があるので、福祉用具の供給に関する課題について議論し、その結果を従業員に還元しています。こうした人材育成の投資は決して小さくはありませんが、福祉用具そのものの競争には限界がありますので、よりよい会社にしていくには人材の質、サービスの質しかなさ。そう考えています。

そうした人材に効率よく合理的に働いてもらうためのシステムへの投資も欠かせませんが、消毒工程について最も合理的に定めているのがこの認定制度だと思えます。制度がもっと認知されて、事実上、これがスタンダードにならないといけないと思えます。きちんと消毒工程を経たものだけが市場に出て、万が一不具合があっても、履歴をたどり、原因を究明して対策が打てる。福祉用具業界全体として、そうした姿をめざすべきではないでしょうか。

事業開始……平成3年1月
事業内容……福祉用具貸与・販売・住宅改修
所在地……鹿児島県谷山港1-2-7
電話……099-261-4114
FAX……099-261-4800
URL……http://www.kakuix-wing.com/

※福祉用具の消毒工程や流通履歴などの情報を遡って追跡し、確認できるしくみ。

THE
消毒工程

消毒工程の事例紹介

株式会社カクイックスウイング 消毒工程の事例

① 一次消毒、入庫

回収した福祉用具は、入庫前に車両内部に15秒間消毒薬液を噴霧し、最低5分間密閉して一次消毒を行う。その後は、検品し汚品として入庫する。



消毒薬液の噴霧



商品の積みおろし

② 動作試験、メンテナンス

細かくチェックし、機能、外観・臭気、安全性等の面から、動作試験、メンテナンスを行う。



動作試験



チューブの交換

③ 洗浄

エアガンでチリ、ほこり、ゴミを除去し、水圧ガンで汚れを洗い流す。水圧ガンで落ちない汚れは、洗浄液で手洗いする。



水圧ガン洗浄



手洗い洗浄

④ 清拭、消毒

逆性石鹸で、清拭、消毒を行う。



ベッドの清拭



エアマットの清拭

⑤ オゾン消毒、最終点検

オゾン庫で、12時間オゾン消毒する。オゾン消毒を実施後、最終点検(外観・臭気、動作チェック)を行う。



オゾン消毒



最終点検

⑥ 梱包

清潔品となった福祉用具は、ビニール袋で密封され、一品ごとに認定シールが貼付される。



ビニール袋で密封



認定シールの貼付

⑦ 保管

清潔品は汚品と区別され、清潔品倉庫で、品目別に保管される。一品ごとに個別のバーコードを貼付(トレーサビリティ)し、個品管理をしている。



商品棚に収納



品目別に分類された清潔庫

⑧ 配送

出庫指示書に基づき出庫処理後、消毒された車両で利用者に届けられる。

Point

抜き取り検査

(株)カクイックスウイングでは、専門の第三者機関に委託し、3カ月に1回、抜き取り検査を実施。消毒工程や、清潔庫での管理に問題はないかのチェックを行っている。

品名	検査項目	検査結果	検査日
車椅子	動作試験	合格	2011.07.01
車椅子	メンテナンス	合格	2011.07.01
車椅子	動作試験	合格	2011.07.01
車椅子	メンテナンス	合格	2011.07.01
車椅子	動作試験	合格	2011.07.01
車椅子	メンテナンス	合格	2011.07.01

抜き取り検査結果報告書

連載

シルバーマークの軌跡

「シルバーマークの軌跡」とは？

シルバーサービス振興会が運営する全国統一基準のサービス評価である「シルバーマーク制度」は、シルバーサービス業界による自主的なサービス評価制度として平成元年に誕生。20周年を記念し、平成20年より、シルバーマーク制度と

もに歩まれた事業者に対し永年表彰を行い、功績をたたえています。

「シルバーマークの軌跡」は、シルバーマーク永年表彰事業者の中から、厳しい認定基準を更新し続ける事業者の代表に、シルバーマークとのこれまでの歩み、そしてこれから語っていただく企画です。



株式会社 あっぷる

あっぷる本部介護ステーション 代表取締役 山本 治之さん

地域のニーズに丁寧に耳を傾け、
地元の人に信頼される会社であり続けたい

設立……昭和63年1月
事業内容…訪問介護事業、居宅介護支援事業、
訪問入浴事業、福祉用具貸与事業、
通所介護事業、小規模多機能型居宅
介護事業、介護タクシーなど
本部……兵庫県姫路市神屋町6-71
電話……079-288-8999
FAX……079-288-7799
URL……http://www.apple-117.jp/

人々の役に立ちたい
救急輸送サービスから介護事業へ

「株式会社あっぷる」は、昭和41年から地域の冠婚葬祭事業を行っていた「117（いいな）グループ」の一員です。設立当初の目標は、日本の救命率向上のための民間初の救急サービス活動でしたが、その後、救急救命士法も制定され、当初の役割を卒業しました。

地域に密着した仕事をする中で、「次は、高齢者の役に立つこと」との思いを抱いたことが、介護サービスを開始したきっかけです。最初に手がけたのは福祉用具レンタル事業でした。当時は介護保険開始前で、まだまだ福祉用具に対する一般的な認知度も低かったところですから、シルバーマーク制度というものを知って、「どんなにハードルが高くとも、何としても取得し信用を得よう」と必死になりました。無事に取得した際は、皆で喜び合ったものです。

その後、平成12年の介護保険制度施行に合わせ、訪問介護事業と居宅介護支援事業にも参入。続いて、訪問入浴とデイサービスを開始し、平成19年2月、現社名に変更した前後からは、介護スタッフも大幅に増えていきました。今ではデイサービス5カ所、小規模多機能型居宅介護事業

所2カ所等を含め、県と市合わせて24指定事業を実施しています。さらに、今年3月には新たにグループホームを開業、来年3月には介護付有料老人ホームを開設する予定です。

第三者評価のシルバーマークは
健全な事業運営の励みに

初回のシルバーマークを取得した後、決して平坦な道のみではなく、試行錯誤の連続でした。ただ、それでもシルバーマークを取得し続けてきたのは、このマークが社外的な信用だけでなく、社内統制にも大いに役立っているからだと思っています。自分たちが日々やっていることがきちんと基準に沿っており、第三者にも認められている証があるということは、とても大きな励みとなります。



あっぷる本部介護ステーション。
「117（いいな）マーク」は、地域で培ってきた長年の実績と信頼の証。

私の大切にしてきた言葉に、「継続は力なり」というものがあるのですが、「シルバーマークを更新し続ける」ことは、これからも絶対に貫いていきたい姿勢です。私は、シルバーマークにしても制度上の縛りにしても、むしろ厳しいほどよいのではないかと考えています。そうすれば質の伴わないところは必然的に淘汰され、結果、健全な事業運営をするところが残ると思うのです。

これから超高齢社会を迎え、介護業界の担う役割はさらに大きなものとなるでしょう。そんな中で、当社ができることは、これからも今まで通り目の前にいる地域の人たちの声に丁寧に耳を傾け、できる限りその要望に応えていくことだと思っています。



事業所内の様子。
正社員・パートの区別なく、社内的人员配置は“適材適所”が基本。

三重から
こんにちは

シルバーマーク事業者紹介

日本ケアシステム株式会社



取締役副社長

南出 彰久さん

訪問介護事業所 所長
(介護福祉士)

中山 真由美さん

常に一歩先を見据えた
積極的な事業運営をめざしたい

確かな信用と実績で
利用者から指名される事業者

当社の設立は、平成元年に厚生省(当時)が発令した「高齢者保健福祉推進10カ年戦略」(通称ゴールドプラン)とほぼ同時期です。社会福祉法人ではなく民間が行う介護ということで、はたしてどこまでできるだろうという不安を抱えつつ、まずは訪問介護サービスからスタートしました。以後、福祉用具レンタル・販売、住宅改修と事業を拡大し、現在に至ります。

最初に訪問介護サービスでシルバーマークを取得したのは平成3年。以来、更新を重ね、おかげさまで昨年には20周年永年表彰をいただきました。特に、訪問介護部門では三重県で唯一のマーク取得事業者であり、地域で一定の信用と実績が評価されている証でもあると、誇りに思っています。実際、地元の利用者からは「おたくのところがヘルパーさんは明るくて感じがいい。おたくのヘルパーさんに来てほしい」などと、わざわざご指名をいただくこともあるほどで、うれしい限りです。

近年、県内では、指定を取り消された訪問介

護事業所も多いと聞きます。そんな中、シルバーマークを取得しているということは、介護保険の指定基準に加え、さらに厳しい評価項目をクリアしている証でもあるわけで、われわれ職員の自信にもつながっています。また、シルバーマークの審査員の方が2年に1度きちんとチェックしてくださるのは、こちらとしても襟を正すよい機会となり、職員意識向上、法令遵守といった面でも役立っています。ただ、やはり書類を揃える作業は大変です。所定の書式がないため、毎回「これでいいのだろうか?」と不安になります。自分ではよいと思っても、それが第三者にどう判断されるかわからないので。ですから、無事に更新が終わると、いつもほっと胸をなでおろしています。認定証は、所内の職員からもよく見えるところに飾っており、見るたびに励みになっています。

訪問介護と通所サービスを柱に
自宅で暮らしたい高齢者を支えていく

正直なところ、訪問介護事業は、収益上でも事業運営においても非常に厳しいのが現状です。特に、近年は人材確保が難しく、募集をかけても、なかなか人材が集まりません。どうしても、勤務時間のはつきりしている施設系事業所のほうに人材が流れていってしまう



平成13年に城北町より現在の安島へ移転した。

傾向があるようです。

それでも、高齢者の方が少しでも長く住み慣れた家で暮らしていくためには、訪問介護は絶対に欠かせないサービスです。利用者の多くも、施設に入るより、自分の家での生活を望んでいます。当社は、これからも訪問介護サービスを柱に、そういった高齢者のニーズに応えていきたいと考えており、新たな展開として、通所サービスの事業所を開設する予定です。

シルバーマークを取得し続けている会社として、シルバーサービス振興会に期待することは、会員やマーク取得事業者に対して、深く業界にコミットしているからこそ知り得る有益な情報を、もっと発信してほしいということ。私たちは、業界内や制度改正に向けた国の動向、有識者の見解など、より多くの情報をもとに、常に一歩先を見据えた積極的な事業展開を行っていきたくと考えています。そして、これからも地域に根ざし、利用者の信用を裏切ることのない、責任ある事業運営を心がけていくつもりです。

設立……平成元年11月
事業内容…訪問介護事業所、
通所介護事業所、
福祉用具販売・貸与、住宅改修など
事業本部…三重県四日市市安島2-9-8
電話……059-321-0039
FAX……059-321-0021
URL……http://www.jcs-jcs.com/

広島から
こんにちは

シルバーマーク事業者紹介

日本基準寝具株式会社



常務取締役

矢野 勝公さん

福祉用具を中心に在宅介護を支える プロ集団であるために

シルバーマークは、長年堅実に努力してきた
当社のプライドの証

当社は昭和38年、病院やホテル等のリネンサプライ事業を請け負う会社としてスタートしました。昭和63年に福祉用具レンタルサービスを開始し、現在では介護事業とリネンサプライ事業が二本柱となっております。全国12の事業者からなるエコールグループの一員である当社は、介護部門を「エコール事業部」とし、福祉用具のレンタルサービスに加え、住宅改修や訪問介護、訪問看護などのサービスも行ってまいります。

福祉用具レンタル事業は、開始からしばらくは投資ばかりで赤字の連続でした。そんな中、平成3年にシルバーマークも取得し、なんとか事業を続けることができたのは、もう一方の柱であるリネンサプライ事業という基軸があったからかもしれません。その後、介護保険制度施行に向けて平成6年から実施された福祉用具普及モデル事業を機に少しずつ勢いがつき、その頃からやっと軌道に乗り始めました。

介護保険制度開始後もシルバーマークを20年間更新し続けているのは、企業としてのプライドといった部分が大いにかもれません。福祉用具のレンタルは、何をもつて信頼に足るサービスを提供しているのか、またその安全性等が目に見えにくいという難し

さがありますが、シルバーマーク制度は、それを証明する唯一の手立てであると思っています。シルバーマークという証があるから、保険者や利用者に対して「当社は安心で信頼のできる事業者です」と胸を張れる。ですから、シルバーサービス振興会には、シルバーマークの価値をさらに高め、魅力あるものにしていくための舵取りをしていただきたいと望みます。もちろん、私たちもそのための努力は惜しみません。

地域で「ダントツのサービス」と言われる 会社をめざしたい

福祉用具から住宅改修、訪問介護へと介護サービスを拡大してきたのは、福祉用具の利用を中心に介護というものを考えたとき、それを支えるのはやはり在宅だろうと思ったからです。住宅改修は福祉用具の延長線上にあり、切っても切り離せないつながりがありますし、その足りないところをサポートするのなら、訪問介護しかありません。そして、高齢者の在宅生活をトータルで支援するためには、サービスの提供する側がトータルな知識を備えていなければ、利用者にとって本当に満足していただくことにはできないのでは

いかとも考えました。

当社では、それら介護事業の各サービスの横のつながりを強化し、情報交換や互いの知識の共有という意味でも、社内研修や社内ミーティングには特に力を入れています。「自分の担当するサービスの知識だけで仕事をしない」というのは、従業員に常に伝えていることです。つまり、ヘルパーや介護福祉士にも福祉用具の知識は必要です。福祉用具の担当者も介護の知識は必要だということ。すべての業務は関連しているのです。

いま、介護の人材不足は社会問題にもなっています。当社としても対岸の火事ではなく、人材確保は現在もこれからも切実な課題です。しかし、魅力のある仕事なら、人は自ずと集まってくるはず。介護を魅力ある仕事にしていけるか、いけなさは、この業界で働く私たち一人ひとりの努力にもかかっていると思っています。これからやりたいことは、まだまだたくさんあります。在宅にこだわるなら、より在宅に近い高齢者専用住宅のようなものもつくりたいですし、地域包括ケアに向けた環境整備が叫ばれている中、医療と介護の連携は必要不可欠であり、当社も何らかの支援をしたいとも思います。しかし、やはり基本は福祉用具。介護保険制度前の赤字続きの黎明期を経て、ここまですべて積み上げてきた知識と経験の蓄積を武器に、今後でも「ダントツのサービス」をめざしていきたいと思っています。



本社、エコール事業本部からほど近い古市ショールーム。広々とした明るい店内に福祉用具・介護用品が並ぶ。



日本基準寝具株式会社の本社ビル。

設立……昭和38年11月
事業内容…福祉用具レンタル・販売、
健康機器レンタル・販売、住宅改修、
訪問介護サービス、訪問看護、
居宅介護支援など
事業本部…広島県広島市安佐南区東1-19-43
電話……082-877-1079
FAX……082-877-1323
URL……http://www.nihonkijun.jp/

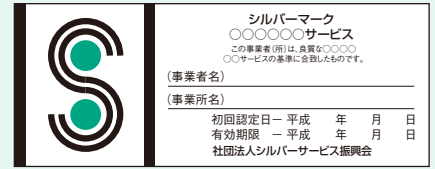
シルバーマーク・消毒マーク 新規・更新一覧(2月認定)

シルバーマーク制度

良質な事業者を認定するサービス評価制度

シルバーマーク制度は平成元年に創設された福祉サービス分野で最も歴史と実績のあるサービス評価制度です。本格的な高齢社会を迎え、高齢者が安心して健康に暮らすことができる良質なサービスや商品を提供する事業者が求められています。シルバーマークとはそうした社会の要請に応え、本社・本部等へのマネジメント基準とシルバーサービスの種類ごとにサービス基準を設け、基準を満たした事業所に対して交付されるものです。利用者が事業者を選択するうえでの確かな目安となっています。

★表示様式のイメージ



■新規

訪問入浴介護

- (株)日本ピコー
ケアプラザにふなびピコー……………(千葉県)

福祉用具貸与

- 太陽シルバーサービス(株)
熊本営業所……………(熊本県)

■更新

訪問介護

- アースサポート(株)
アースサポート渋谷……………(東京都)
- (株)大起エンゼルヘルプ
荒川ケアセンター……………(東京都)
練馬ケアセンター……………(東京都)
新宿ケアセンター……………(東京都)
足立ケアセンター……………(東京都)
北ケアセンター……………(東京都)
板橋ケアセンター……………(東京都)
三郷ケアセンター……………(埼玉県)
豊島ケアセンター……………(東京都)
台東ケアセンター……………(東京都)
葛飾ケアセンター……………(東京都)
川口ケアセンター……………(埼玉県)
杉並ケアセンター……………(東京都)
中野ケアセンター……………(東京都)
- (株)福祉の里
尾張営業所……………(愛知県)
鳴海営業所……………(愛知県)
春日井営業所……………(愛知県)
名古屋中営業所……………(愛知県)
- 日本ケアシステム(株)
訪問介護事業所……………(三重県)
- アール・オー・エス西日本(株)
アール介護サービスステーション……………(大阪府)
- (株)九州たまがわ
ハートフルケアたまがわ はいきステーション……………(長崎県)

訪問入浴

- (株)日本ピコー
ケアプラザちばピコー……………(千葉県)
ケアプラザやちよピコー……………(千葉県)
ケアプラザまつどピコー……………(千葉県)
ケアプラザふなびピコー……………(千葉県)
ケアプラザささらピコー……………(千葉県)

- アースサポート(株)
アースサポート渋谷……………(東京都)

- (株)横浜ハウネス
ハウネス福祉センター……………(神奈川県)

- (有)山梨スイートケア
山梨スイートケア……………(山梨県)

- アール・オー・エス西日本(株)
アール介護サービスステーション……………(大阪府)

- (株)セイフティサービス
(株)セイフティサービス……………(兵庫県)

- (有)ハヤシ
(有)ハヤシ……………(奈良県)

福祉用具貸与

- (株)セスタ
(株)セスタ……………(秋田県)

- (有)晃栄
晃栄レンタルサービス……………(茨城県)

- (株)高橋医科機器店
東松山営業所……………(埼玉県)

- 光田屋(株)
光田屋 げんき館……………(愛知県)

- (株)八神製作所
ヤガミホームヘルスセンター名古屋……………(愛知県)
ヤガミホームヘルスセンター岐阜大学病院前……………(岐阜県)
ヤガミホームヘルスセンター浜松……………(静岡県)

- ヤガミホームヘルスセンター津……………(三重県)

- ヤガミホームヘルスセンター豊橋……………(愛知県)

- ヤガミホームヘルスセンター横浜……………(神奈川県)

- ヤガミホームヘルスセンター静岡……………(静岡県)

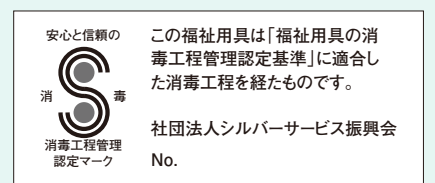
- ヤガミホームヘルスセンター大府……………(愛知県)
- 西川リビング(株)
ネーブルハウス箕面店……………(大阪府)
- (株)ピースライフ
レンタル事業部……………(大阪府)
- (有)まつもと
テツコノ部屋……………(兵庫県)
- (株)イカリトロボ
ケア・ホープ……………(奈良県)
- (有)メイコーセンター
岩多屋福祉事業部……………(島根県)
岩多屋福祉事業部 出雲営業所……………(島根県)
岩多屋福祉事業部 山口支店……………(山口県)
- 日本基準寝具(株)
エコール事業部……………(広島県)
- (有)アクトヒューマンケア
(有)アクトヒューマンケア……………(福岡県)
- 太陽シルバーサービス(株)
久留米営業所……………(福岡県)
筑豊営業所……………(福岡県)
八幡西営業所……………(福岡県)
福岡南営業所……………(福岡県)
熊本営業所……………(熊本県)
佐賀営業所……………(佐賀県)
長崎営業所……………(長崎県)
大分営業所……………(大分県)
小倉営業所……………(福岡県)
吉岐営業所……………(長崎県)
福岡西営業所……………(福岡県)
大牟田営業所……………(福岡県)
八幡東営業所……………(福岡県)
小倉南営業所……………(福岡県)
- (株)大平
タイヘイM&C……………(佐賀県)
- (有)三栄商会
サンエイ・メディカル……………(熊本県)

福祉用具の消毒工程管理認定制度

介護保険制度における福祉用具の利用は、原則、貸与(レンタル)という形態がとられています。福祉用具は基本的に再利用されるので、使用後に回収され、点検・消毒・保守点検を経て新しい利用者のもとに届けられます。

しかし介護保険制度には消毒に関する具体的な基準がなく、また消毒の効果を利用者が確認することも非常に困難なため、平成16年に「福祉用具の消毒工程管理認定制度」が創設されました。

★用具に貼られている認定シールのイメージ



■新規

- (有)シグナス工業
福祉用具レンタル事業部……………(岡山県)

- フランスベッド(株)
新潟サービスセンター……………(新潟県)

- さくらメディカル(株)
長岡支店……………(新潟県)

■更新

- フランスベッド(株)
静岡メンテナンスセンター……………(静岡県)

- 高松サービスセンター……………(香川県)

- 埼玉サービスセンター……………(埼玉県)

- (株)トーカイ
横浜メンテナンスセンター……………(神奈川県)

- 富山営業所……………(富山県)

- (株)日本ケアサプライ
秋田南営業所……………(秋田県)

- (株)ニチイケアネット
ニチイケアネット九州物流センター……………(福岡県)

- さくらメディカル(株)
今池物流センター……………(新潟県)

- 新潟支店……………(新潟県)

- (株)医療共済社
にこにこサプライ……………(東京都)

- (株)蔵王サプライズ
ホームヘルスケア事業部……………(山形県)

- (株)サン十字
メディカル事業部……………(山形県)

- (株)メディ.ケア
福祉用具レンタル事業部……………(愛知県)

- 川村義肢(株)
げんきセンター……………(大阪府)

- 近藤産興(株)
船見機材センター……………(愛知県)

- (有)アドバンス飛騨
福祉用具工場……………(岐阜県)

シルバーマーク・消毒マーク 新規・更新一覧(6月認定)

シルバーマーク制度

■新規

訪問介護

- セントケア東北(株)
セントケア旭ヶ丘……………(宮城県)
- (株)日本ビコー
ケアプラザならしのビコー……………(千葉県)
- セントケア中部(株)
セントケア八田……………(愛知県)
セントケア港……………(愛知県)
- セントケア西日本(株)
セントケアからと……………(兵庫県)

訪問入浴介護

- アサヒサンクリーン(株)
東北支店……………(宮城県)
アサヒサンクリーン(株)……………(東京都)
在宅介護センター静岡……………(静岡県)
在宅介護センター名古屋……………(愛知県)
在宅介護センター京都南……………(京都府)
在宅介護センター大阪中央……………(大阪府)
在宅介護センター広島東……………(広島県)
在宅介護センター福岡中央……………(福岡県)

■更新

訪問介護

- セントケア東北(株)
セントケア泉……………(宮城県)
セントケア太白……………(宮城県)
セントケア若林……………(宮城県)
- セントケア千葉(株)
セントケア若葉……………(千葉県)
セントケア柏……………(千葉県)
セントケア新松戸……………(千葉県)
セントケア鎌ヶ谷……………(千葉県)
セントケアちば……………(千葉県)
セントケア市川……………(千葉県)
セントケア佐倉……………(千葉県)
セントケア市原……………(千葉県)
セントケア木更津……………(千葉県)
セントケア南房総……………(千葉県)
セントケア君津……………(千葉県)
セントケア船橋……………(千葉県)
セントケア大網……………(千葉県)
セントケア美浜……………(千葉県)
セントケア富津……………(千葉県)
セントケア我孫子……………(千葉県)
セントケア袖ヶ浦……………(千葉県)
セントケア松戸……………(千葉県)
セントケア松戸五香……………(千葉県)
セントケア習志野……………(千葉県)
セントケア花見川……………(千葉県)
セントケア市原姉崎……………(千葉県)
セントケア東金……………(千葉県)
セントケア木更津さいわい……………(千葉県)
- (株)日本ビコー
ケアプラザやちよビコー……………(千葉県)
ヘルパーステーション松戸……………(千葉県)

- セントケア東京(株)
セントケア墨田……………(東京都)
セントケア赤羽……………(東京都)
セントケア世田谷……………(東京都)
セントケア大森……………(東京都)
セントケア雪谷……………(東京都)
セントケア台東……………(東京都)
セントケア豊島……………(東京都)
セントケア文京……………(東京都)
セントケア立石……………(東京都)
セントケア立立……………(東京都)
品川区ヘルパーステーション大井……………(東京都)
セントケア杉並……………(東京都)
セントケア柿の木坂……………(東京都)
セントケア新宿……………(東京都)
セントケア等々力……………(東京都)
セントケア三鷹……………(東京都)
セントケア板橋……………(東京都)
セントケア蒲田……………(東京都)
セントケア板橋北……………(東京都)
セントケア調布……………(東京都)
セントケア府中……………(東京都)
セントケア立川……………(東京都)
セントケア練馬……………(東京都)

- (株)ナイスケア
訪問介護ナイスケア……………(東京都)
- (株)日本介護センター
日介センター代々木……………(東京都)
- (株)やさしい手
渋谷東訪問介護事業所……………(東京都)
- セントケア神奈川(株)
セントケア川崎宮前……………(神奈川県)
セントケア大船……………(神奈川県)
セントケア横浜……………(神奈川県)
セントケア幸……………(神奈川県)
セントケア神奈川……………(神奈川県)
セントケア相模大野……………(神奈川県)
セントケア相模原……………(神奈川県)
セントケア鶴見……………(神奈川県)
セントケア磯子……………(神奈川県)
セントケア横須賀……………(神奈川県)
セントケア鎌倉……………(神奈川県)
セントケア逗子……………(神奈川県)
セントケア茅ヶ崎……………(神奈川県)
セントケア秦野……………(神奈川県)
セントケア富岡……………(神奈川県)
セントケア港南……………(神奈川県)
セントケア久里浜……………(神奈川県)
セントケア川崎多摩……………(神奈川県)
セントケア横浜緑……………(神奈川県)
セントケア中原……………(神奈川県)
セントケア大和……………(神奈川県)
セントケア保土ヶ谷……………(神奈川県)
セントケア座間……………(神奈川県)
セントケア港北……………(神奈川県)
セントケア横浜泉……………(神奈川県)

- セントケア横浜栄……………(神奈川県)
- セントケア中部(株)
セントケア富士……………(静岡県)
セントケア浜松……………(静岡県)
セントケア藤枝……………(静岡県)
セントケア葵……………(静岡県)
セントケア辻……………(静岡県)
セントケア栄生……………(愛知県)
セントケア御器所……………(愛知県)
- セントケア西日本(株)
セントケア大阪……………(大阪府)
セントケア旭……………(大阪府)
セントケア吹田……………(大阪府)
セントケア神戸……………(兵庫県)
セントケア六甲……………(兵庫県)
セントケア西宮……………(兵庫県)
セントケア尼崎……………(兵庫県)
セントケア東灘……………(兵庫県)
セントケア尼崎南……………(兵庫県)
セントケア北神戸……………(兵庫県)

福祉用具貸与

- 医療法人 仙知会
福祉用具貸与事業所……………(青森県)
- (株)サン十字
メディカル事業部……………(山形県)
- (株)シルバーホクソン
(株)シルバーホクソン……………(埼玉県)
- (株)ウィズ
(株)ウィズ ショールーム……………(大阪府)
- (株)ゴトウ・アズ・プランニング
姫路南店……………(兵庫県)
- (株)はるかぜ
はるかぜ……………(広島県)
- (有)ゴトウ商事高松
(有)ゴトウ商事高松……………(香川県)
- (株)よんやく
よんやく……………(愛媛県)
- 横尾器械(株)
横尾器械(株)……………(福岡県)
- サトウ(株)
本社事業所……………(沖縄県)

福祉用具販売

- (株)ホット郡山
(株)ホット郡山……………(福島県)
- (株)ロングライフ
那珂営業所……………(茨城県)
(株)ロングライフ……………(茨城県)
結城営業所……………(茨城県)
土浦営業所……………(茨城県)
- 長野リネンサプライ(株)
シルバー介護ショップ ビュアケア……………(長野県)
- (株)ゴトウ・アズ・プランニング
姫路南店……………(兵庫県)
- (株)はるかぜ
はるかぜ……………(広島県)

福祉用具の消毒工程管理認定制度

■更新

- (株)カフムラサイクル
いなみの工場……………(兵庫県)
- (株)トーション
ライフ事業部 ジョイ・サポート……………(大阪府)
- (株)ニチケアネット
ニチケアネット北海道物流センター……………(北海道)
- (株)日本ケアサプライ
多摩営業所……………(東京都)
兵庫営業所……………(兵庫県)

- (株)ホームドライ
(株)ホームドライ浜松工場エコーサービス事業部(静岡県)
- (株)ホット郡山
(株)ホット郡山……………(福島県)
- (株)ヤサカ
福祉用具消毒工場……………(滋賀県)
- (有)後藤ドライクリーニング
ベストライフサービス……………(山形県)
- 東洋シルバーサービス(株)
メンテナンスセンター……………(青森県)

- 東洋特殊工事(株)
ケアシステム事業部……………(和歌山県)
- 日建リース工業(株)
山形流通センター……………(山形県)
北九州工場……………(福岡県)
大分介護センター……………(大分県)
- フランスベッド(株)
茨城サービスセンター……………(茨城県)
金沢サービスセンター……………(石川県)
岡山サービスセンター……………(岡山県)

行政報告

改正介護保険法が成立

「介護サービスの基盤強化のための介護保険法等の一部を改正する法律」が、6月15日の参議院本会議で民主・自民・公明などの賛成多数で可決・成立した。24時間対応で行う「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」や、訪問看護と小規模多機能型居宅介護を同一の事業所で運営できる「複合型サービス」など、新たな地域密着型サービスの創設が盛り込まれた。そのほか、たんの吸引などの医療行為を介護職員に認めることや、認知症高齢者の生活を支えるための成年後見制度の活用促進、今年度末を予定していた介護療養病床の廃止期限を6年間延長することなども盛り込まれた。施行日は来年4月1日（一部除く）。

同法は、5月31日に衆議院本会議で一部修正の上、可決され、参議院に送られた。修正では、社会医療法人による特別養護老人ホームと養護老人ホームの設置を可能とする規定が削除された。

参議院の審議は、6月7日の参議院厚生労働委員会にて提案理由と修正点が説明されスタート。その後、9日と14日に審議が行われ、14日の審議終了後に採決され、可決された。

その際、全会一致で7項目の付帯決議が行われた。その中で、介護サービス情報の公表制度について、「適切な調査が実施されるよう、ガイドラインの作成等必要な措置を講ずること。その際、事業者より申出がある場合には積極的に調査できるように配慮するとともに、指定調査機関・調査員の専門性を活用すること」とされた。



サービス付き高齢者向け住宅が制度化

サービス付き高齢者向け住宅の登録制度の創設を柱とした「高齢者の居住の安定確保に関する法律（高齢者住まい法）等の一部を改正する法律」が4月27日の参議院で可決・成立、翌日28日に公布された。改正法の施行は、法附則で公布の日から6ヵ月を超えない範囲において政令で定める日とされ、7月中旬に閣議決定される予定。サービス付き高齢者向け住宅の導入は、2025年を目途とした地域包括ケアの実現の柱のひとつとなっている。住み慣れた地域で必要なサービスを受けながら生活を続けることを可能とするため、24時間対応の「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」との組み合わせにより普及を図る。

法改正において、従来の高齢者円滑入居賃貸住宅（高円賃）、高齢者専用賃貸住宅（高専賃）、高齢者向け優良賃貸住宅（高優賃）の3つの制度が廃止され、「サービス付き高齢者向け住宅」に一本化し、新たに都道府県・政令市・中核市の長に登録する制度を創設することが、大きな改正点となる。なお、サービス付き高齢者向け住宅の登録は5年ごとの更新制となる。そして今回の制度の大きな特徴として、サービスの提供が要件となっており、少なくとも安否確認サービスと生活相談サービスの提供が必須とされた。

社会保障審議会介護給付費分科会

社会保障審議会介護給付費分科会（大森彌分科会長）は5月30日に第75回、6月16日に第76回の会合が開催された。

第75回では、①介護保険施設のあり方と②医療と介護の連携について検討した。また、検討テーマに関連するヒアリングの第1回として、▽全国個室ユニット型施設推進協議会▽全国有料老人ホーム協会▽全国特定施設事業者協議会の3団体の意見を聞いた。

第76回では、①高齢者の住まいと②認知症への対応について、意見交換を行った。第75回同様、テーマに関連する高齢者専用賃貸住宅協会、日本認知症グループホーム協会、全国小規模多機能型居宅介護事業者連絡会の3団体からのヒアリングを実施した。



よい
e 研修

eラーニング「訪問介護サービス管理者基礎研修」を受講して

介護サービスを中心に人材派遣、食材提供等幅広い事業展開をする7社をグループとして傘下に抱え、総従業員数はパート・契約社員も含めると6,529名にのびります。本社の管理機構にはコンプライアンス専門の部署もありますが、職員一人ひとりにコンプライアンスを徹底させるのは、やはり現場の管理者の職責です。この「管理者基礎研修」は、そんな管理者に自らの役割と職務を見直し、知識の再確認をしてもらう意味で導入しました。

本社：東京都豊島区北大塚 1-13-15 TEL03-5974-6688
http://www.japan-care.com/

研修は1週間くらいで終了させました。eラーニング研修は、自分のペースでリラックスして受講できるのがいいですね。以前は専属で管理者をしていたこともあったので、研修内容は比較的的理解している部分が多く、スラスラと進めることができました。ただ、いざテストとして問われると、迷ったりする部分があったので、自分の知識の再確認ができてよかったと思います。業務に関係する制度の記述などがコンパクトにまとまっているテキストも重宝しています。つい先日、非常勤職員の方に労働基準法上の決まりを説明する際、「ここにも書いてある通り…」などと喋って、とっさにこのテキストを開き活用させていただかれました。



東京・関越本部
サービス向上推進室
サービス提供責任者

増田 美紀さん

株式会社
ジャパン
ケアサービス
グループ

営業所の管理者を経験し、今は管理者を指導する立場にいますので、制度や運営上の基準について多少の知識はありました。



東京・関越本部
サービス向上推進室
シニアリーダー

齋藤 裕さん

しかし、実際受講してみると、労務管理のところでしたら復習する必要性を感じましたね。今回、この「管理者基礎研修」を受講することで、自分の知識を再確認するよい機会になったと思います。当社の新人管理者研修は、2日間の集合研修を実施しています。一度の研修では、頭に残らないこともあるかと思いますが、このeラーニング研修は、時間をかけて学べ、また最後に理解度もチェックできるので、予習または復習として新人管理者が受講することで、より効率よく管理者業務を学べるかもしれないと思いました。

当社は、社内のキャリアパスが明確にシステム化されており、各事業所内のチーム構成員、その構成員をまとめるチームリーダー、さらにそのリーダーを束ねる管理者、そして、管理者たちを地域ごとに総括して管理するのがエリアマネジャーといった図式があります。今回、この「管理者基礎研修」を受講したのはエリアマネジャーの新人たち。管理者を管理する立場のエリアマネジャーに対して、各人の基礎知識の再チェックに活用させてもらっています。

本社：東京都目黒区大橋 2-24-3 中村ビル 4 階 TEL03-5433-5513
http://www.yasashiite.com/

株式会社
やさしい手

介護の仕事に就いたのは、介護保険制度が開始されたのと同じ年です。当時、介護の仕事が注目されていたこともあり、思い切つて始めました。以後、ホームヘルパー、介護福祉士と資格を取得し、6年前に当社に入社しました。

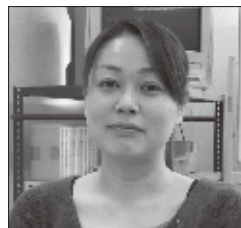


訪問介護事業部
城西地域統括部・西東京地域
統括部エリアマネジャー

川名部 直美さん

この「管理者基礎研修」は、去年の春にエリアマネジャーになったタイミングで受講し始めて、1カ月ほどかけて週末の空いた時間で受講していました。衛生管理者の免許、ケアマネジャーの資格も持っているため、内容的には特に抵抗なく、復習という感じで比較的スムーズに最後まで終えることができました。人をまとめる立場となつたいまは、コミュニケーションケースシミュレーション技術習得の必要性を強く感じており、深く学んでみたいと思つているところです。

福祉系の短大を卒業後、新卒で入社して13年目になります。管理者を経て去年の春からいまの肩書きになりました。ケアマネジャーの資格も取得していますので、一通りのことは知っていたつもりでしたが、現場のほうが長かった分、制度上の細かいことについてはあまり自信がありませんでした。ですから、この「管理者基礎研修」は、私にとってはちょうどよい内容で、あいまいだった部分をはっきりしたり、「なるほど、そういう理由でこう決められているのか」という発見がいくつもあつたりして、とても勉強になりました。テキストも要点がまとめてあつて便利なので、また何か疑問に思ったときすぐに調べ直せるよう、終了後もデスクの上に置いてあります。



訪問介護事業部
城西地域統括部
エリアマネジャー

澤田 ユミさん

よい
e 管研修

eラーニング「訪問介護サービス管理者基礎研修」を受講して

昭和60年に訪問入浴サービスからスタートし、現在では県内最大級のネットワークで、グループホーム、小規模多機能型居宅介護、高齢者専用賃貸住宅、訪問介護サービスなど高齢者を支えるためのさまざまな事業展開をしています。当社での「管理者基礎研修」を受講したのは15名ほど。すでに管理者である職員へは復習、管理者候補者へは事前予備知識の習得といった意図で受講してもらっています。

本社：千葉県千葉市美浜区中瀬 1-3 幕張テクノガーデンD-14 TEL043-274-5995
http://www.healthy-service.co.jp/

株式会社
ヘルシー
サービス

鎌ヶ谷営業所 マネージャー

土居 祥泰さん

この「管理者基礎研修」は、実際に管理者業務を行っている立場としては、もう少し深い部分まで学べれば良かったと感じるところも正直ありました。業務上必要な知識全般を再確認するという意味では、いい機会になりました。

私ともう1人、現場でサービス提供責任者をしている者がこの研修を受講したのですが、彼女は、「介護保険制度や労務管理の部分で、自分の中であまい点があった点が明確になり、改めて勉強になった」と言っていました。eラーニング研修は、集合研修と違い自分の好きな時間にできるので、ストレスも少ないのがいいですね。研修にはふだんから積極的に参加していますが、最近では、認知症のある入居者の方が増えているので、今後は認知症の理解のための勉強や研修などにも時間を割いていきたいと思っています。

「eラーニング研修」のご案内

eラーニング研修とは、インターネット上で行う研修のことで、インターネットに接続できる環境があれば、いつでもどこでもすぐに空いた時間に学習できます。

機器の購入や特別な設定は必要ありません。申し込み手続きが完了すれば、自宅でも出張先でも好きなときに受講が可能です。

●コンプライアンスをマスターした管理者・責任者になるための研修 「訪問介護サービス管理者基礎研修」の特長

Point1

訪問介護サービス事業所管理者が、介護保険制度上必要な法令遵守・労務管理などの具体的な管理業務のあり方を習得する学習です。

Point2

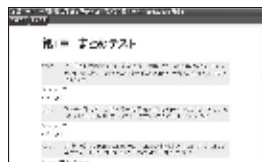
厚生労働省「介護職員改善交付金」のキャリアパス・定量的要件の対象となります。



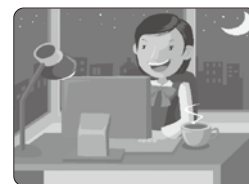
音声で解説が流れるので、要点を確認しながら目と耳で学ぶことができます。



一つの項目を終えるごとに確認テストがあり、こまめに復習をすることができます。



章ごとにまとめのテストがあり、知識の確認をすることができます。



いつでもどこでも空いた時間に利用できます。

対象者 訪問介護サービス事業所の管理者および管理者をめざす従業員

受講料 1名につき15,750円(税込み・テキスト代含む)

●お申し込みはホームページから [シルバーサービス振興会](#) [検索](#) トップページ右バナーから入って申し込むことができます。

※他にも厚生労働省のガイドラインに沿った「個人情報保護研修」もご紹介します。

知るNAVI 出展企業紹介

●「知るNAVI」は介護・福祉の総合ポータルサイト

(社)シルバーサービス振興会では、全国のシニア層、ケアマネジャーをはじめ介護事業者ならびに行政関連窓口などへの情報を発信する介護・福祉の総合サイト「知るNAVI」(<http://www.sil-navi.com/>)を運営しております。

●出展申し込み受付中

介護・福祉をはじめ、シニアライフ全般に関する製品やサービスの情報を発信する介護・福祉の総合サイト「知るNAVI」が、業界の質向上をめざして、「良質な事業者の皆様」の商品やサービスの出展を募集しています。

知るNAVI
スームイン

TOTO株式会社

福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1
<http://www.toto.co.jp/products/ud/>

トイレ、バス、キッチン、洗面化粧台など水まわりを中心とした商品の開発・製造を通して、社会の発展に貢献し、世界の人々から信頼される企業をめざしております。

毎日必ず使う水まわりの福祉用具は、快適性、安全性、使いやすさが求められます。

利用者の一つひとつの動作や困っていることを考えてご相談ください。ニーズに沿った提案をいたします。



●「知るNAVI」のここが魅力です!

- ① 貴社の認知度がアップ
- ② 低コストでご出展
- ③ ケアマネジャー専門サイトと直結
- ④ 貴社のHPともリンクします
- ⑤ 24時間いつでも自由に更新可能
- ⑥ アクセスログを随時確認
- ⑦ 旬の情報を発信

知るNAVI
スームイン

株式会社モルテン

東京都墨田区横川5-5-17
<http://www.molten.co.jp/health/>

当社は、スポーツ用品、自動車部品、親水用品、建設資材など幅広い分野で商品展開をしています。高齢化社会を側面からサポートするため、介護用品にも力を入れています。介護用品では、電動式介護ベッド、体圧分散式マットレス、起き上がりポジションリクライニングクッション、口腔ケア用品、運動器機能向上トレーニング用品などを開発・製造しております。



知るNAVI
スームイン

日本社会事業大学

東京都清瀬市竹丘3-1-30
<http://www.jcsw.ac.jp/>

厚生労働省の委託による「指導的社會福祉従事者の養成」「社會福祉教育に関する研究」を行ってまいりました。社會福祉学部、大学院、専門職大学院、通信教育科があり、社會福祉を学び、研究を深めることができる総合性を持った大学へと発展してきました。これまでに約1万4000名を超える卒業生が行政機関や社會福祉施設、医療機関、福祉関係団体などで活躍しています。



知るNAVI
スームイン

東京ガス株式会社

東京都港区海岸1-5-20
<http://www.tokyo-gas.co.jp/>

首都圏を中心とした地域への都市ガスの供給を通じて、皆さんの暮らしや産業の発展を支えてまいりました。これからも、エネルギーまわり全般の付加価値を提供する企業として、快適で環境に優しい都市づくりに貢献してまいります。

高齢期の暮らしを考え、住まいの見直しや改善をしませんか。ずっと元気でいきいきと快適に暮らすために、住宅設備の情報提供や提案をいたします。



知るNAVI
スームイン

株式会社デベロ

茨城県水戸市酒門町1744-12
<http://www.develo-group.co.jp/>

私どもは、1972年に世界で初めて移動入浴車を開発・製造しました。今、移動入浴車による訪問入浴サービスは、日本全国だけでなく、韓国や台湾においても注目されており、地域包括ケアシステムの構築の動きによって、在宅介護も変革を迎える今日、さらなるニーズに応えるためにも、入浴福祉を中心に、感動できるものづくりを心がけていきます。



知るNAVI 出展企業一覧

- アマノ 株式会社 (神奈川県)
<http://www.amano.co.jp/>
- NPO 法人
医療ネットワーク支援センター (東京都)
<http://www.medical-bank.org/>
- 株式会社
インターネットインフィニティ (東京都)
<http://www.caremanagement.jp/>
- 株式会社 ウエルネスハウス (神奈川県)
URL なし
- 株式会社 エイジプラス (大阪府)
<http://www.ageplus.jp/>
- 株式会社 エコロジーサイエンス (高知県)
<http://www.terao-kochi.co.jp/>
- 株式会社 小田島アクティ (岩手県)
<http://www.odashima-acty.co.jp/>
- 社団法人
かながわ福祉サービス振興会 (神奈川県)
<http://www.kanaFuku.jp/>
- 株式会社 カワムラサイクル (東京都)
<http://www.kawamura-cycle.co.jp/>
- 株式会社 環境新聞社 (東京都)
<http://www.kankyo-news.co.jp/>
- 株式会社 かんてんジョイライフ (大阪府)
<http://www.kjl.co.jp/>
- 株式会社 ぎょうせい (東京都)
<http://gyosei.jp/>
- 近鉄スマイルサプライ 株式会社 (大阪府)
<http://www.k-smile-sup.com/>
- 有料老人ホーム 敬老園 (千葉県)
<http://www.keirouen.jp/index.html>
- 厚有出版 株式会社 (東京都)
<http://www.koyu-pub.co.jp/>
- 有限会社 コムス (北海道)
<http://www.coms.cc/>
- 株式会社 サイバーレイ (東京都)
<http://www.r-home.jp/>
- 株式会社
ザ・シカゴ・トーキョー・グループ (東京都)
<http://www.ctgtokyo.co.jp>
- 株式会社 サンクフルハート (滋賀県)
<http://k-a-kannon.com>
- 株式会社 三明 (東京都)
<http://www.sun-rapport.co.jp/>
- サンワールドエージェンシー
株式会社 (東京都)
<http://www.017.co.jp/sunworld/index.shtml>
- 株式会社 社会保険研究所 (東京都)
<http://www.shaho.co.jp/shaho/>
- 新光産業 株式会社 (大阪府)
<http://www.shinkosangyo.co.jp>
- 株式会社 スーパーナース (東京都)
<http://www.supernurse.co.jp/homecare/>
- スパテックノ 株式会社 (神奈川県)
<http://spatecno.com/>
- 株式会社 世田谷建築工房 (東京都)
<http://www.setagaya-kk.com/>
- セントケア・ホールディング
株式会社 (東京都)
<http://www.saint-care.com>
- 財団法人 総合健康推進財団 (東京都)
<http://s-kenko.org/>
- 株式会社 ダイチ (東京都)
www.daichi.net
- 株式会社 太平洋シルバーサービス (東京都)
<http://www.kaiteki.inFo>
- 株式会社 タケウチ (東京都)
<http://www.kyunyuki.com/>
- 中央法規出版 株式会社 (東京都)
<http://www.chuohoki.co.jp/>
- 株式会社 デベロ (茨城県)
<http://www.develo-group.co.jp/>
- 東海機器工業 株式会社 (愛知県)
<http://www.tokaisun.com/>
- 東京ガス 株式会社 (東京都)
<http://www.home.tokyo-gas.co.jp>
- 東京サラヤ 株式会社 (東京都)
<http://www.saraya.com/>
- 株式会社 トーカイ (岐阜県)
<http://tokai-corp.com>
- TOTO 株式会社 (東京都)
<http://www.toto.co.jp/index.htm>
- 日建リース工業 株式会社 (東京都)
<http://www.nrg.co.jp/rentacom/>
- 株式会社 日本ケアサプライ (東京都)
<http://www.caresupply.co.jp/>
- 日本社会事業大学 (東京都)
<http://www.jcsw.ac.jp>
- 日本テクノ 株式会社 (東京都)
<http://www.n-techno.co.jp/>
- 株式会社 ハートウェル (千葉県)
<http://www.heart-well.co.jp>
- 有限会社 ハッピーおがわ (広島県)
<http://www.happy-ogawa.com/>
- パナソニック電工 株式会社 (大阪府)
<http://www.net-kaigo.com/>
- パナソニック電工
インフォメーションシステムズ
株式会社 (東京都)
<http://panasonic-denkois.co.jp/>
- パラマウントベッド 株式会社 (東京都)
<http://www.paramount.co.jp>
- フランスベッド 株式会社 (東京都)
<http://www.homecare.ne.jp>
- 有限会社 プログレ総合研究所 (東京都)
<http://www.tojinkan.co.jp>
- 株式会社 マルハニチロ食品 (東京都)
<http://www.food.maruha-nichiro.co.jp/>
- 株式会社 モルテン (東京都)
<http://www.molten.co.jp/health>
- 株式会社 ヤサカ (滋賀県)
<http://www.daisuki-kaigo.com/>
- 株式会社
ヤマシタコーポレーション (東京都)
<http://www.yco.co.jp>
- 社団法人 八日会 藤元早鈴病院 (宮崎県)
<http://www.fujimoto.or.jp>

シルバーサービス振興会からのお知らせ

■移転のお知らせ

平成23年2月より、下記の住所に移転いたしました。

これを機に、シルバーサービスの質の向上と健全な発展をめざし、さらに努力してまいりますので、今後も一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

【新住所】

〒107-0052 東京都港区赤坂1丁目9番地3 日本自転車会館3号館 10階

TEL: 03-3568-2861 FAX: 03-3568-2874 (※電話番号も変わりましたので、ご注意ください。)

介護保険関係者のための 住宅改修の手引き



社団法人 シルバーサービス振興会

介護保険等に関係する方々が、高齢者等の心身の状態や生活環境を十分に把握して、適切な住宅改修を行うための知識や技術を体系的にまとめた必携の書です。



『介護保険関係者のための住宅改修の手引き』のご案内

●ポイント

- 1:ケアマネジャーおよび住宅改修事業者のための内容を充実
国が示した理由書をもとに、ケアマネジャーおよび住宅改修事業者が住宅改修理由書を作成するための流れをわかりやすく解説。
- 2:介護保険制度に対応
住宅改修の事前申請制度への変更、要介護度の変更に伴う改修の例外の変更、特定福祉用具販売に係る指定居宅サービス事業者制度の導入、介護支援専門員の福祉用具の貸与・販売に関する関わり強化などを掲載。

●お申込みはこちら

シルバーサービス振興会 検索

●注文方法の詳細については、以下にお問い合わせください。

★お問い合わせ先
(社)シルバーサービス振興会
TEL: 03-3568-2861
FAX: 03-3568-2874
ホームページアドレス
<http://www.espa.or.jp/>

社団法人シルバーサービス振興会への入会案内

当振興会では、超高齢社会に向けて、高齢者を意識したサービスや商品を提供する民間企業の健全な発展とシルバーサービスの振興を図るという当振興会の目的に賛同する民間企業および団体の入会を随時お待ちしております。

●会員特典

- (1)シルバーサービスに関する最新情報の提供、シルバーサービスに関する最新の調査研究報告書を無料で提供します。
- (2)当振興会主催の研究会への参加・月例研究会、分科会への参加が可能です。
- (3)当振興会が編集した書籍について会員割引がございます。

●入会を希望される方を随時受付中です。詳しくは当振興会にお問い合わせください。



社団法人 シルバーサービス振興会

シルバーサービスの安心と信頼の証、シルバーマーク

〒107-0052 東京都港区赤坂1丁目9番地3 日本自転車会館3号館 10階

TEL: 03-3568-2861 FAX: 03-3568-2874

シルバーサービス振興会 検索